特集 全大学生に求められるAI・DX知識

\デジタル人材に必要な知識・能力/

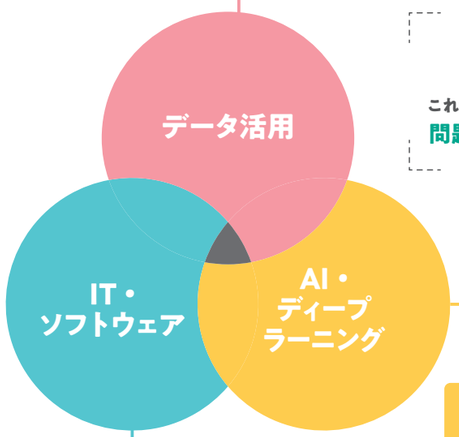
実務処理能力
実際の仕事（実務）を限られた時間内で完了（処理）するための力

＋

問題解決力
今後の社会で必要とされる知識を身につけビジネスを成功に導くための力

MOS（Microsoft® Office Specialist）
自己流で何となく使えていても、それが正しく効率的に使いこなせているとは限りません。
MOS講座では、実際に操作しながら学べるため実践的なスキルが身につき、さらに、その身につけたスキルを資格として証明することができます。

P.21へ



ビジネス統計スペシャリスト エクセル分析一般
データ分析の力を身につければ課題解決や新規提案などに必要なデータを多角的に理解できるようになります。

P.21へ

3分野の知識を組み合わせることで、これからの社会に適応していく**問題解決力**が養われます。

G検定（ジェネラリスト検定）
AIの基礎知識や活用リテラシーを身につけることができます。人間の知能をコンピュータにより再現する技術で、業務の効率化や課題解決に役立ちます。

P.21へ

ITパスポート
現代を生きる全社会人に必要な知識とされ、ITやデジタルリテラシー向上に役立つ基礎的な試験です。

基本情報技術者
ITに関する知識だけではなく、プログラミングやコンピュータサイエンスを基礎から体系的に学べます。

P.20へ

なぜ企業がDXを推進する人材の育成に力をいれるの？

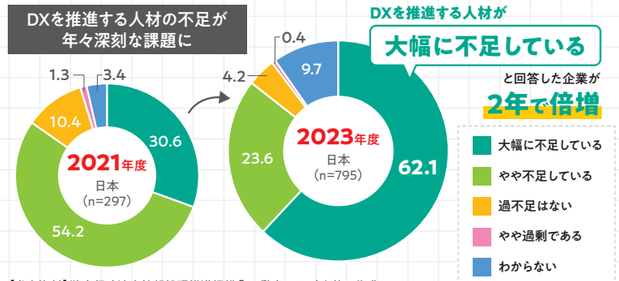
※DX：デジタル・トランスフォーメーション

- **Point 1** 2030年には40万人から80万人のデジタル人材が不足すると予測されており、DX推進に必要なIT人材は**約150万人**
- **Point 2** ChatGPTなどのAIの急速な進化により、AIを活用できる人材の必要性が高まっている
- **Point 3** 経済産業省ではすべての業界にDX化を推進している

▼

DXを推進する人材の確保が企業の急務とされています!

DXを推進する人材の不足が年々深刻な課題に



DXを推進する人材が**大幅に不足している**と回答した企業が**2年で倍増**

【参考資料】独立行政法人情報処理推進機構「DX動向2024」を基に作成

業種業界問わず必要な「ITに関する知識」を学ぶ

DX入門講座
ITパスポート講座 国家試験
基本情報技術者講座 国家試験

担当スクール 資格の大原

募集要項

※開講時期・開講期間・受講料・受講形態は変更になる場合があります。詳細は専用ホームページでご確認ください。

専用ホームページ 申込・講義日程・ガイダンスはこちら▶
講義日程を必ずご確認ください

講座名	開講時期	受講形態	申込期間	開講期間	受講料
DX入門	随時	Webオンデマンド	随時	随時	4,400円
ITパスポート	5月	Webライブ	3月～4月	5月～7月	26,400円
	10月		7月～9月	10月～12月	26,400円
基本情報技術者（科目A試験免除）	8月	Webオンデマンド	3月～7月	8月～27年3月	64,900円
	27年3月		11月～27年2月	27年3月～10月	64,900円

申込方法はP.29へ

学習スケジュール（開講期間）

DX入門

IT初心者でも受講できます。DXの本質の理解から始まり、推進の背景、戦略の概要などをわかりやすく説明し、チェックテストによる効果測定も行います。3時間で完結するため、ITパスポートの導入受講としてもおすすめです。

DX人材育成 / DXの目的 / DXの背景 / DX戦略の進め方 / DXの本質 / DXの構造 / 攻めのDX 守りのDX / DXの目的 / DXが進まない理由

ITパスポート

すべての社会人・学生が備えておくべきITに関する基礎的な知識を学習します。パソコンを使用してプログラミングなどの実技を習得するのではなく、情報処理やビジネスに関する知識を学習するため、文系・理系問わずおすすめの試験です。就職後に役立つパソコンやネットワークの基礎知識だけでなく、経営戦略やマーケティング、財務、法務などの知識が身につき、どのような職種を希望している場合でも将来に活かせるスキルを習得できます。

経営全般
会社経営、法務、マーケティングなどビジネスに関する知識

IT管理
システム開発、プロジェクト管理、ITシステムの運用などITマネジメントに関する知識

IT技術
コンピューターの内部の仕組み、セキュリティなどIT技術に関する知識

基本情報技術者

情報処理技術者試験の中でも最も人気のある試験で、情報セキュリティ、ネットワーク、データベースなどITに関する基礎知識を幅広く習得でき、システム開発、IT基盤構築などの局面で役立つ力が身につきます。IT業界では、社員に対して受験を推奨している企業も数多くあります。

情報セキュリティ
セキュリティに配慮したシステム設計や、サイバー攻撃を未然に防ぐための調査・分析などを行う

データベース、ネットワーク
業務で扱うデータの統合・管理・蓄積や社内、部署ごとのネットワーク構築などを行う

プロジェクトマネジメント
ITシステムやソフト開発などのプロジェクトを総合的に管理・調整を行う

経営戦略マネジメント
企業の経営方針に従って、情報戦略の立案や、マーケティングなどを行う

ITパスポート学習経験者は基本情報技術者試験に有利!

基本情報技術者試験の科目A試験は暗記が中心!

出題範囲が重なっている点が多いためITパスポートの知識をそのまま活かせます。

◆科目A試験免除制度
独立行政法人情報処理推進機構（IPA）により認定された科目A試験の免除対象科目履修講座を受講し、修了試験の合格など認定要件を満たすことで、本試験当日、科目A試験が免除される制度です。大原の認定講座を受講し、科目A試験免除を獲得して基本情報技術者試験の一発合格を目指しましょう!詳しくは試験団体のホームページをご確認ください。